

## 2013年度 事業報告

### 1 電話相談事業の継続実施

開局以来30年、365日休むことなく相談電話の受信を続け、開局以来の相談電話は532,374件(3月末)となった。

2013年(平成25年)1月から12月までの相談件数は20,296件(昨年より88件減)で、男女別では、男性からが、8,511件(42%)、女性からが、11,785件(58%)となっている。女性からの相談が増加した。

2013年に自殺志向のある相談は1,862件で全相談受信件数の9.2%であった。開設30年の節目を迎え、更に充実した相談活動を続けていかなければならない。

### 2 相談員の養成と研修

相談事業の充実を図るため、次の通り養成と研修を実施した。

#### (1) 第31期電話相談員養成講座終了

養成期間 1年 受講者12名 認定者9名(男性2名、女性7名)

#### (2) 電話相談員の継続研修を実施

第1期から第30期 電話相談員180名(男性32名 女性148名)

毎月1回、12グループに分かれて研修を実施した。

#### (3) 電話相談員全員を対象に全体研修会を実施

全体研修会

6月23日(日) 講師 中山恵子先生 参加者 82名

12月1日(日) 講師 福山清蔵先生 参加者 53名

3月1日(土) 講師 柳 義子先生 参加者 46名

#### (4) フレッシュマン研修(29期・30期対象)

12月14日(土) 講師 石本勝見先生 参加者 12名

#### (5) 相談員の3年目の研修(28期対象)を実施

7月20日(土) 講師 後藤公美子先生 参加者 11名

#### (6) 相談員の5年目の研修(26期対象)を実施

11月8日(金) 講師 中村協子先生 参加者 9名

#### (7) サブスタッフ研修

2月8日(土) 講師 横山知行先生 参加者 17名

#### (8) 「自殺予防いのちの電話公開講座」を実施

12月6日(木) 講師 岡山慶子先生 大野寿子先生

会場 だいしホール 参加者 80名

#### (9) 第32期電話相談員の募集

応募者13名 受講者12名(男性4名 女性8名)

#### (10) その他の研修に参加

・第38回日本自殺予防シンポジウム秋田大会

9月15日(日)

秋田県総合保健センター 参加者5名

・第31回いのちの電話相談員全国研修会大阪大会

10月25日(金)から10月27日(日)

会場 大阪国際交流センター 参加者 7名

・インターネット相談合同研修会

1月12日(日)から1月13日(月)

会場 仙台市福祉プラザ 参加者 11名

### 3 広報活動の推進

広報紙「聴く」を4回発行(No.117・118・119・120)した。ホームページで、「いのちの電話」の周知と活動の理解を深め、自殺予防の広報に努めた。

### 4 関係機関との協力

- (1) 厚生労働省補助事業フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」に参加した。
- (2) 日本いのちの電話連盟の実施する「震災ダイヤル」に参加した。
- (3) 新潟県ならびに新潟市の自殺予防対策会議のメンバーとして参加した。
- (4) 相談関係機関連絡会等に出席し、情報交換を図った。

### 5 「新潟いのちの電話の集い」(会員総会)の実施

「自殺予防いのちの電話公開講座」時に実施した。

### 6 後援会との連携

後援会と連携し、次の事業を実施した。

#### (1) 地域自殺対策緊急強化事業

小林親子の語る「親子のきずなとうつ病からの回復」と津軽三味線演奏及び及川新潟薬科大学名誉教授の講演を下記のとおり実施した。

#### 講演会

- |   |    |           |     |            |     |      |
|---|----|-----------|-----|------------|-----|------|
| ① | 期日 | 6月22日(土)  | 村上市 | さんぼく会館     | 参加者 | 220名 |
| ② | 期日 | 8月24日(土)  | 小出郷 | 文化会館       | 参加者 | 300名 |
| ③ | 期日 | 9月28日(土)  | 五泉市 | 五泉市文化会館    | 参加者 | 150名 |
| ④ | 期日 | 10月23日(水) | 津南町 | 津南町文化センター  | 参加者 | 300名 |
| ⑤ | 期日 | 11月15日(金) | 長岡市 | 栃尾産業交流センター | 参加者 | 200名 |

講師 小林史佳、高橋竹育

「津軽三味線」小林親子が語る「うつ」から立ち直らせた母の支えと津軽三味線の響き

講師 及川紀久雄「こころと菜の話」

#### (2) 第27回チャリティバザーの実施

9月30日(日) 会場 新潟市総合福祉会館 来場者 約400名

#### (3) 後援会と協力して、会員・寄付金の増加について取組を行った。

### 7 フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」、いのちの電話震災ダイヤルに参加した。

#### 自殺予防フリーダイヤル

昨年に引き続き、厚生労働省の委託を受けて、毎月10日、24時間、いのちの電話は全国一斉にフリーダイヤルによる自殺予防相談を受けた。

期間 2013年1月から12月までの受信件数

新潟の受信件数 621件

全国の受信件数 28,835件

#### 震災ダイヤル

2011年3月11日東日本大震災後、日本いのちの電話連盟で「震災ダイヤル」設置、各センターをブロックに分けて継続し、2013年9月末に終了した。

期間 2013年1月から2013年9月までの受信件数

新潟の受信件数 360件

全国の受信件数 18,440件

# 資金収支計算書

(自) 平成 25年 4月 1日 (至) 平成 26年 3月31日

法人本部

P-1

勘定科目		予算額	決算額	差異	備考
經常活動による収支	収入				
	会費収入	4,800,000	3,258,000	1,542,000	
	寄附金収入	6,000,000	5,448,690	551,310	
	經常経費補助金収入	2,200,000	1,913,000	287,000	
	助成金収入	1,800,000	1,777,000	23,000	
	事業収入	750,000	430,000	320,000	
	雑収入	500,000	364,424	135,576	
	受取利息配当金収入	100,000	42,511	57,489	
	經常収入計 (1)	16,150,000	13,233,625	2,916,375	
	支出				
人件費支出	3,500,000	3,254,650	245,350		
事務費支出	6,460,500	5,522,315	938,185		
事業費支出	6,989,500	6,440,773	548,727		
經常支出計 (2)	16,950,000	15,217,738	1,732,262		
經常活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	-800,000	-1,984,113	1,184,113		
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等収入計 (4)	0	0	0	
	支出				
	その他の固定資産取得支出	200,000	0	200,000	
	施設整備等支出計 (5)	200,000	0	200,000	
施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)	-200,000	0	-200,000		
財務活動による収支	収入				
	積立預金取崩収入	1,000,000	1,000,000	0	
	財務収入計 (7)	1,000,000	1,000,000	0	
	支出				
	財務支出計 (8)	0	0	0	
財務活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	1,000,000	1,000,000	0		
予備費 (10)	0	0	0		
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	-984,113	984,113		
前期末支払資金残高 (12)	0	7,783,724	-7,783,724		
当期末支払資金残高 (11)+(12)	0	6,799,611	-6,799,611		

会費団体      40件  
 会費個人     358件  
  
 寄附団体     45件  
 寄附個人     272件  
  
 計            715件

# 事業活動収支計算書

(自) 平成 25年 4月 1日 (至) 平成 26年 3月31日

法人本部

P-1

勘定科目		当年度決算額	前年度決算額	増減	備考
事業活動収支の部	収入				
	会費収入	3,258,000	3,540,000	-282,000	
	寄附金収入	5,448,690	6,986,487	-1,537,797	
	経常経費補助金収入	1,913,000	2,080,000	-167,000	
	助成金収入	1,777,000	1,777,000	0	
	事業収入	430,000	375,000	55,000	
	雑収入	364,424	554,118	-189,694	
	事業活動収入計 (1)	13,191,114	15,312,605	-2,121,491	
	支出				
	人件費支出	3,254,650	3,307,500	-52,850	
事務費支出	5,522,315	4,788,249	734,066		
事業費支出	6,440,773	5,663,861	776,912		
減価償却費	970,555	1,054,644	-84,089		
事業活動支出計 (2)	16,188,293	14,814,254	1,374,039		
事業活動収支差額 (3)=(1)-(2)	-2,997,179	498,351	-3,495,530		
事業活動外収支の部	収入				
	受取利息配当金収入	42,511	51,338	-8,827	
	事業活動外収入計 (4)	42,511	51,338	-8,827	
	支出				
	事業活動外支出計 (5)	0	0	0	
事業活動外収支差額 (6)=(4)-(5)	42,511	51,338	-8,827		
経常収支差額 (7)=(3)+(6)	-2,954,668	549,689	-3,504,357		
特別収支の部	収入				
	特別収入計 (8)	0	0	0	
	支出				
	特別支出計 (9)	0	0	0	
特別収支差額 (10)=(8)-(9)	0	0	0		
当期活動収支差額 (11)=(7)+(10)	-2,954,668	549,689	-3,504,357		
繰越活動収支差額の部	前期繰越活動収支差額 (12)	11,055,287	10,505,598	549,689	
	当期末繰越活動収支差額 (13)=(11)+(12)	8,100,619	11,055,287	-2,954,668	
	基本金取崩額 (14)	0	0	0	
	基本金組入額 (15)	0	0	0	
	その他の積立金取崩額 (16)	1,000,000	0	1,000,000	
	その他の積立金積立額 (17)	0	0	0	
	次期繰越活動収支差額 (18)=(13)+(14)-(15)+(16)-(17)	9,100,619	11,055,287	-1,954,668	

# 貸借対照表

平成 26年 3月 31日現在

P-1

法人本部

	資 産 の 部			負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減	当年度末	前年度末	増 減	
流動資産	7,114,311	8,190,911	-1,076,600	流動負債	314,700	407,187	-92,487
現金	37,692	11,363	26,329	未払金	299,385	407,187	-107,802
預貯金	7,050,358	8,163,627	-1,113,269	未払金	299,385	407,187	-107,802
普通預金	6,941,617	8,140,637	-1,199,020	預り金	15,315	0	15,315
郵便振替貯金	108,741	22,990	85,751	2号該当報酬・料金等源泉所得税	15,315	0	15,315
貯蔵品	26,261	15,921	10,340				
固定資産	150,301,008	152,271,563	-1,970,555	負債の部合計	314,700	407,187	-92,487
基本財産	100,000,000	100,000,000	0	純 資 産 の 部			
基本財産特定預金	100,000,000	100,000,000	0	基本金	100,000,000	100,000,000	0
新潟県信用組合	10,000,000	10,000,000	0	基本金	100,000,000	100,000,000	0
第四銀行	32,000,000	32,000,000	0	第1号基本金	100,000,000	100,000,000	0
大光銀行	32,000,000	32,000,000	0	その他の積立金	48,000,000	49,000,000	-1,000,000
北越銀行	5,000,000	5,000,000	0	特定積立金	48,000,000	49,000,000	-1,000,000
みずほ信託銀行	21,000,000	21,000,000	0	次期繰越活動収支差額	9,100,619	11,055,287	-1,954,668
その他の固定資産	50,301,008	52,271,563	-1,970,555	次期繰越活動収支差額 (うち当期活動収支差額)	9,100,619	11,055,287	-1,954,668
器具及び備品	2,300,008	3,270,563	-970,555		-2,954,668	549,689	-3,504,357
出資金	1,000	1,000	0				
特定積立預金	48,000,000	49,000,000	-1,000,000	純資産の部合計	157,100,619	160,055,287	-2,954,668
第四銀行	16,000,000	17,000,000	-1,000,000	負債及び純資産の部合計	157,415,319	160,462,474	-3,047,155
大光銀行	9,000,000	9,000,000	0				
北越銀行	23,000,000	23,000,000	0				
資産の部合計	157,415,319	160,462,474	-3,047,155				

(注) 器具及び備品から4,229,026円の減価償却累計額が控除されている。

# 財 産 目 録


平成26年 3月31日現在


資産・負債の内訳	金 額
I 資産の部	
1 流動資産	
現金預金	
現金	現金手許有高 37,692
普通預金	新潟懸信用組合本店 1,323,115
	第四銀行白山支店 2,733,398
	大光銀行新潟支店 2,245,647
	北越銀行古町支店 328,578
	みずほ信託銀行新潟支店 310,879
郵便振替貯金	ゆうちょ銀行 108,741
貯蔵品	切手等棚卸高 26,261
流動資産合計	7,114,311
2 固定資産	
(1) 基本財産	
基本財産特定預金	新潟懸信用組合本店 10,000,000
	第四銀行白山支店 32,000,000
	大光銀行新潟支店 32,000,000
	北越銀行古町支店 5,000,000
	みずほ信託銀行新潟支店 21,000,000
基本財産合計	100,000,000
(2) その他の固定資産	
器具及び備品	2,300,008
出資金	1,000
特定積立預金	第四銀行白山支店 16,000,000
	大光銀行新潟支店 9,000,000
	北越銀行古町支店 23,000,000
その他の固定資産合計	50,301,008
固定資産合計	150,301,008
資産の部合計	157,415,319
II 負債の部	
1 流動負債	
未払金	299,385
預り金	15,315
流動負債合計	314,700
負債の部合計	314,700
差引純資産	157,100,619

## 監 査 報 告 書

平成25年度（2013年度）の社会福祉法人新潟いのちの電話」の業務執行及び財産の状況について、事業報告書、財産目録、貸借対照表及び収支計算書等を監査しました。関連する法令及び通知に従った監査の結果、適正に処理されていると認められました。

平成26年4月24日

監 事 小 林 康 成 

監 事 伊 藤 孝 夫 

社会福祉法人 新潟いのちの電話  
理事長 及川紀久雄 様